

4-6. 青谷海岸

4-6-1. 概要



写真 4-10 に、千代川左岸（白兔海岸）の空中写真および現地写真を示す。



《平成 30 年度》



《平成 31 年度》



写真 4-10 青谷海岸の航空写真（平成 30 年撮影）と現場写真（平成 30、31 年 9 月撮影）

4-6-2. 土砂投入実績

図 4-44 に、青谷海岸における土砂投入状況を示す。

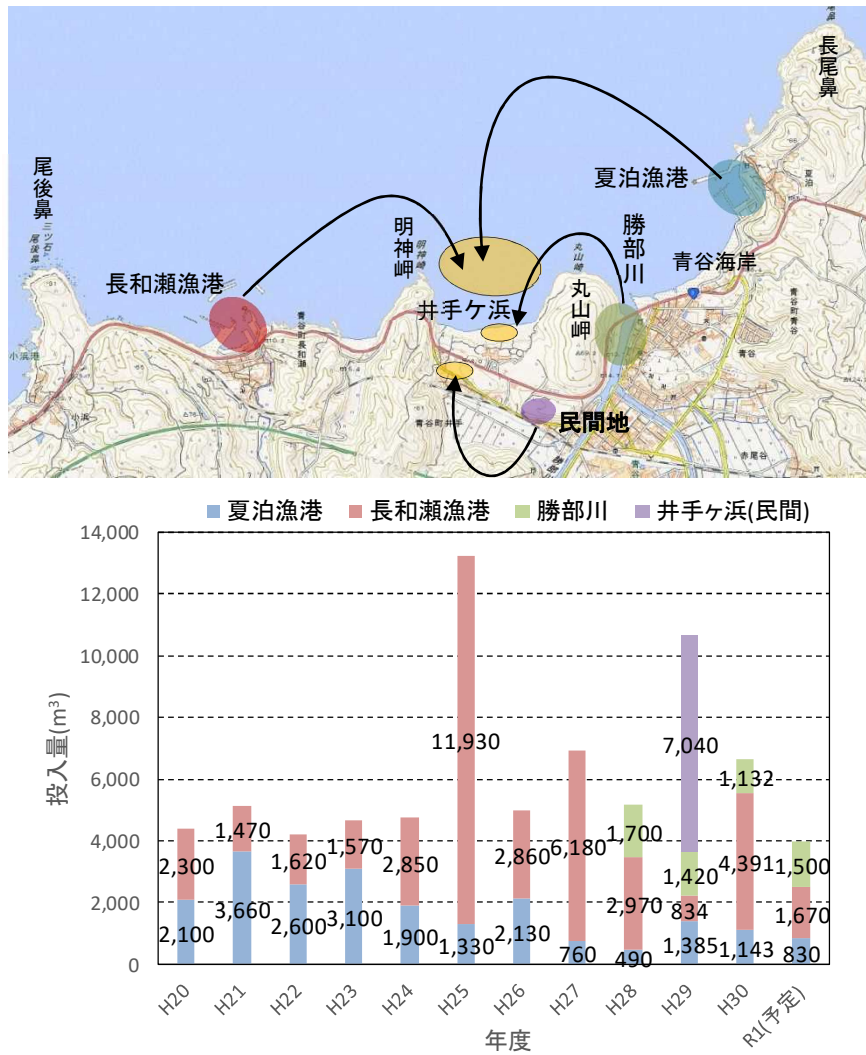


図 4-44 青谷海岸における土砂投入状況

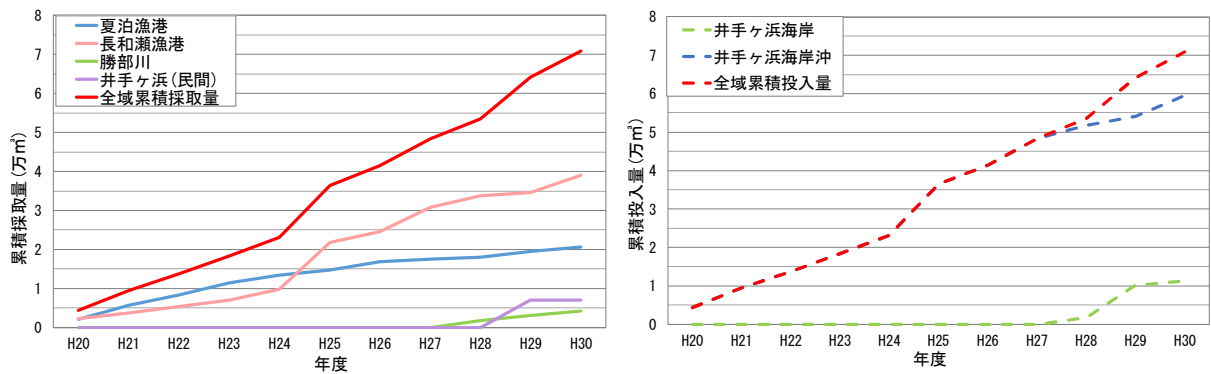


図 4-45 採取場所別の累積採取土砂量 (左図) と投入場所別の累積投入土砂量 (右図)

4-6-3. サンドリサイクル効果分析

(1) 汀線変化分析

- 井手ヶ浜は沿岸距離 500m 程度のポケットビーチであるが、西端部では岩礁が露出しており、浜幅が狭くなっている。
- 平成 28 年 3 月以降に井手ヶ浜に投入された土砂量は約 2.3 万 m³ であり、約 1 万 m³/年の速度で土砂が投入されている。これにより汀線位置を維持しているものの、やや後退傾向となっている。
- ポケットビーチでは土砂供給が見込めないため、汀線を安定化させる土砂投入を継続することで海浜の安定化を図ることが望まれる。

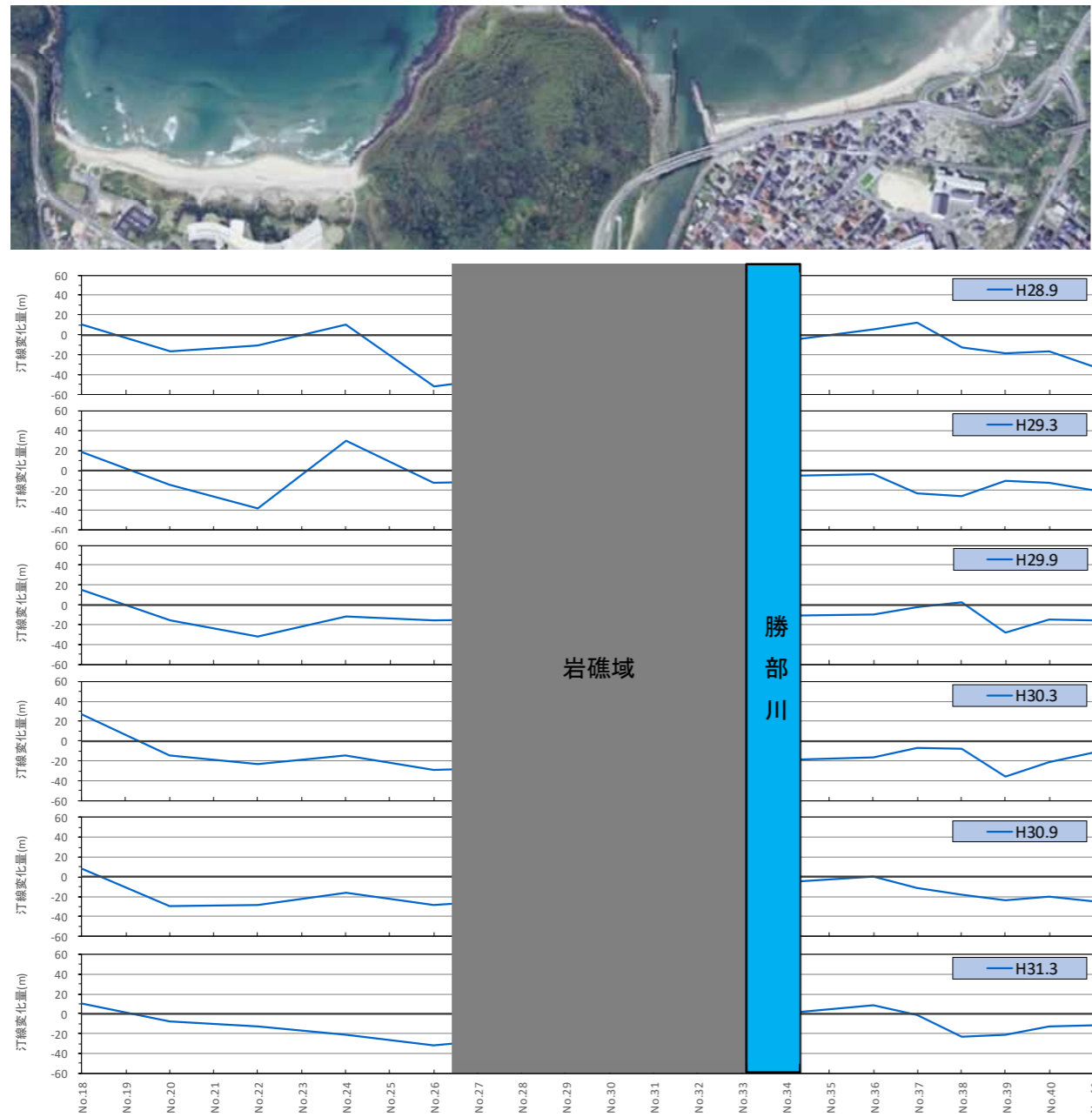


図 4-46 青谷海岸の近年の汀線変化図（平成 16 年 9 月基準）

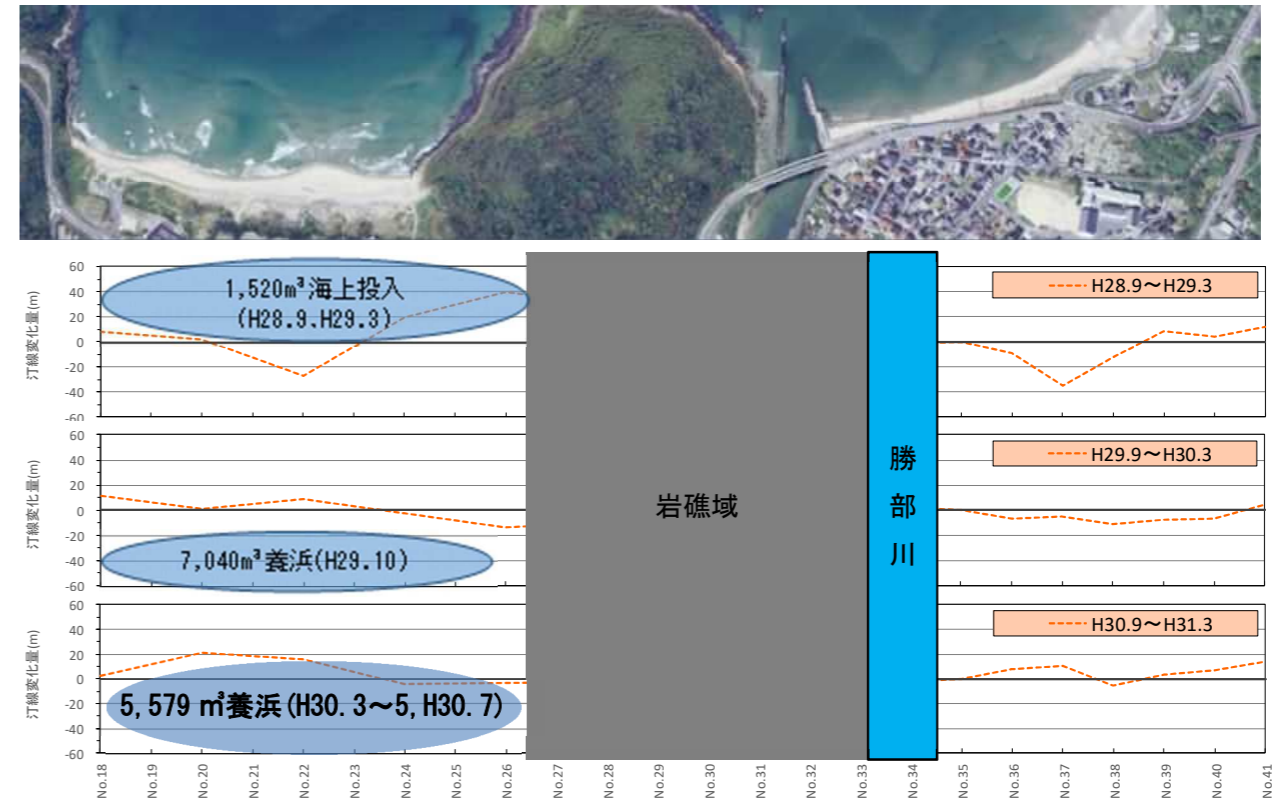


図 4-47 青谷海岸の近年の汀線変化図（秋から春の変化量：1 年毎）

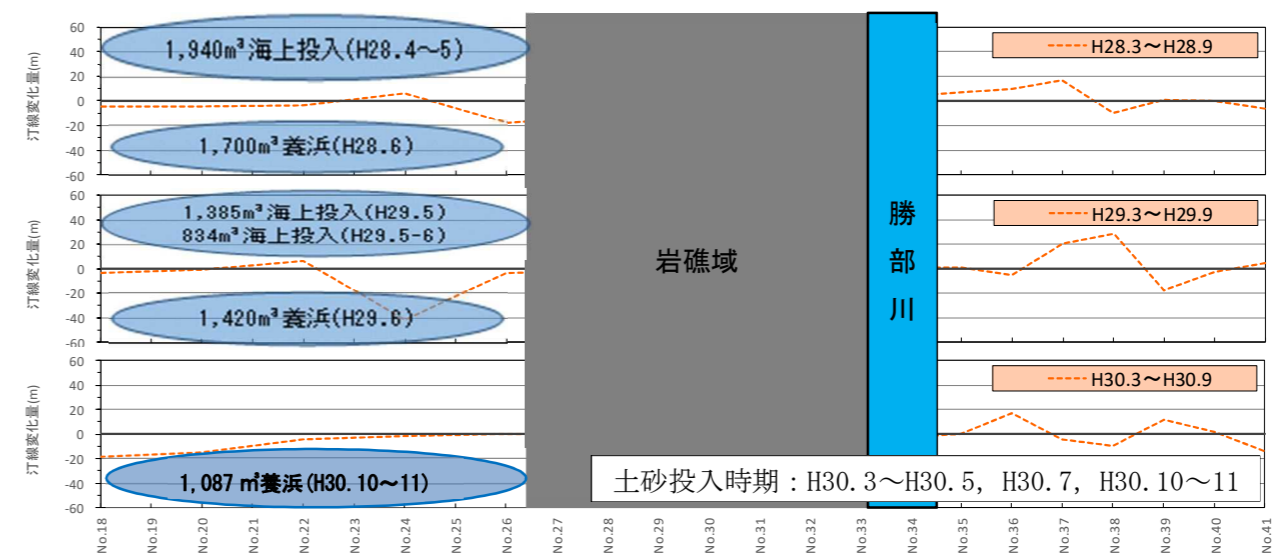


図 4-48 青谷海岸の近年の汀線変化図（春から秋の変化量：1 年毎）

表 4-3 空中写真による汀線変化状況

<p>平成15年 (2003) ※</p>	
<p>平成20年 (2008) ※</p>	
<p>平成25年 (2013)</p>	
<p>平成30年 (2018)</p>	

※過年度報告書より引用し、写真を一部加工した。